



# 学校だより



2023年 10月31日  
横浜市立港南台第一小学校

**11月号**

Email y3konan1@edu.city.yokohama.jp Tel 832-0210 Fax 832-7771  
URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/konandail/>



## 新たな伝統に向かって

校長 海老原 真

今年は、夏の猛暑で紅葉の時期が例年より遅くなっていたようですが、10月も半ばを過ぎ、日光等の有名な観光地からは、赤や黄色に染まる山々の便りが聞こえてくるようになりました。学校の職員玄関の前にある銀杏の木も、少しずつ葉が黄色になり始め、本格的な秋の訪れの中、陽光にその黄葉した姿をきらめかせています。

10月21日(土)、よいお天気にも恵まれ、『一小スポーツフェスティバル』が行われました。開会式の際にもご来場の皆様方にお伝えしましたが、今年度は、新たな取組に踏み出して2年目の『一小スポーツフェスティバル』でした。昨年度、学校評価としていただいた内容について、年度初めから校内でもじっくりと検討を重ね、学校にとっての本行事の位置付けを捉え直し、『子どもたちにとって』の学びの充実を目指して、参観者の人数制限をなくしたり、プログラム内容を見直したり、得点をつけたりなどの工夫をして、アフターコロナの状況に合わせた新たなスポフェスへと着実な一歩を踏み出しました。

『めざせ優勝 全力で!』———これが今年度のスポフェスの全体スローガンでした。子どもたちは、9月のまだまだ暑い日が続く中、熱中症にも気をつけながら、まさに全力で練習を重ねてきました。演技や競技の練習では、初めのうち、なかなかうまく踊れなかったり、友達と息が合わなかったりする場面もありましたが、練習を重ねることで、流れのスムーズさや表現することの力強さ、協力して取り組む力の高まり、自然と友達を応援する姿などの子どもたちの成長ぶりも見られました。練習段階での苦労は多いものの、大きな行事スポフェスに向けての努力が培うものの大きさを改めて実感しました。

そして当日。子どもたちは、一人ひとり個人として、そしてチームとしての目標やめあてを意識し、もっている力の全力を出し切り、一生懸命に取り組む姿を見せてくれました。より多くの方々にご参観いただいたことで、どの学年の子どもたちも普段以上の力を発揮し、子どもたちの笑顔輝くスポフェスになったのではないかと感じています。ご参観いただいた学校運営協議会の会長様からは、後日、次のような心温まるお言葉をお手紙でいただきました。

———(中略)6年生の演技も見ごたえがありました。一つ一つの体の動かし方がしっかりしていて、演技に込めた子どもたちの気合が伝わりました。高学年の立派な姿を見て、下学年の子は高学年にあこがれをもち、『自分も早くあんな高学年になりたい。』と思うのではないのでしょうか。それが第一小学校の伝統の一つになっていく気がしました。(後略)———

本校にとって、スポーツフェスティバルという行事は、子どもたちが様々な場面で輝ける素晴らしい舞台であり、その教育的な意義はとても大きいと考えています。その思いを一つにして、学校の取組を理解し、様々な面でご協力をいただいた地域の方々や保護者・PTAの方々には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。学校としても、本年度の取組を創立50周年となる来年度へ、そしてさらにその先の取組へとつなげ、新たな伝統として重ねていきたいと思っております。今後も、ご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。